

令和8年度 江戸川区立清新第一小学校 学校関係者評価報告書

学校教育目標	体をきたえる子 最後までやりぬく子 ◎ 思いやりのある子 進んで学習する子		目指す学校像	誰にとっても心理的安全性の保たれた居場所である学校 できる・分かる、自信が付く教育を目指す学校 地域が応援したくなる学校
前年度までの本校の現状	成果	共生社会の実現に向けた教育の推進に向けて、支援が必要な児童への組織的対応や関係機関との連携が図れた。また、地域社会に開かれた学校としての積極的発信等の取組も概ね満足できる状況であった。	課題	基礎学力の定着が十分ではなかった。特に算数科における習熟度別学習が高学年において実施できなかったことや放課後学習教室との連携が十分に図れなかった。また、体力向上においても日常的な運動遊びにつながるしかけの不十分であった。さらに教員の働き方改革が進まず、時間外等在校等時間数の削減に至っていない。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	自己（学校）評価		学校関係者評価		次年度に向けた改善案
				評語	コメント	評語	コメント	
誰にとっても心理的安全性の保たれた居場所である学校	いじめを絶対に許さない心と実行力を育む指導の充実	・ 特別の教科道徳や学級活動におけるいじめ防止に関する授業の実施 ・ 年3回のいじめアンケート及び同時期のいじめ防止の指導の実施 ・ 毎月のいじめ問題対策委員会の実施	・ 意識調査における人助け及びいじめに関連する項目の肯定的割合95%以上					
	不登校・登校渋り等の児童に対する支援の充実	・ 毎月の不登校対策会議の実施 ・ エンカレッジサポーター及び教員による毎日の受入れ態勢の充実 ・ 保護者と連携した利用促進 ・ みらいサポート教室などの関係機関との連携	・ 家族以外の誰かとどこかとながっている児童100% ・ エンカレッジルームの開放率100%					
	L-Gateの活用	・ 毎日実施と結果に基づく児童面談の実施	・ いじめ解消率100% ・ 意識調査における児童が学校で相談できる割合80%					
	温かなコミュニケーションの活性化に向けた特別活動の充実	・ 縦割り班活動による異年齢交流の充実 ・ 児童のやりたい思いを実現する学級活動の充実	・ 意識調査における特別活動に関する肯定的割合85%以上					
	学習規律・生活規律の定着	・ 清新第一小スタンダード、SNS家庭ルールづくりに基づく、共通指導 ・ スタディウィーク等の活用	・ 意識調査における規律に関する項目肯定的回答90%以上 ・ スタディウィーク中、毎日学習に取組んだ実施状況95%以上					
	支援が必要な児童への組織的・計画的な支援の充実	・ 校内委員会の充実 ・ 学校生活支援シート等を活用した支援の充実	・ 支援が必要な児童への支援率90%以上					
できる・分かる、自信が付く教育を目指す	各種学力調査等を教科等の指導に生かす	・ 算数科習熟度別学習の実施 ・ 放課後学習教室での個に応じた指導の実施	・ 各種学力調査算数科での正答率が全国平均5ポイント以上 ・ 放課後学習教室利用者の満足度90%以上					
	ICT機器を活用した授業の充実	・ 学習ドリルや探究的な調べ活動、プレゼンテーション等における活用	・ 意識調査におけるICTの利活用に関する肯定的回答80%以上					
	質の高い授業を展開と児童の多面的・多角的な理解の促進	・ 第5・6学年における教科担任制の実施	・ 意識調査における教科担任制に関する肯定的割合90%以上					
	読書科の更なる推進	学校図書館利活用、朝読書やよむYOMUワークシートの実施、探究的な学びのサイクルの充実	・ 朝読書及びよむYOMUの実施率100% ・ 意識調査における読書及び探究的学習に関する肯定的回答90%以上					
	英語を話したい、使ってみたいと思える機会を創出	・ 英語専科とALTによるEnglishRoomでの指導の充実 ・ TGGの活用 ・ 教員の発想を生かしたEnglishDayの実施	・ 意識調査における英語に関する肯定的回答85%以上 ・ TGGでの英語授業体験に付随する外国語活動への児童の肯定的回答85%以上					

す 学 校	運動意欲の向上	・日常的な運動遊びのしかけづくり ・なわとびチャレンジウィーク等の目標と振り返りの重視	・意識調査における運動やスポーツが好きな児童の肯定的回答85%以上 ・なわとびチャレンジウィーク参加への肯定的自己評価85%以上					
地 域 が 応 援 し た く な る 学 校	防災教育の充実	・防災計画及び緊急災害対応マニュアルの随時見直し ・現実を想定した避難訓練や避難所開設訓練等の実施	・年間11回の避難訓練の実施 ・学校危機管理マニュアルの随時改訂					
	学校の現状の発信	・年3回の学校公開、運動会や学習発表会等の公開 ・学校ホームページの充実	・保護者の学校に対する満足度90%以上					
	学校運営協議会に向けた準備	・学校評議員会での意見聴取 ・清新第一中学校との協議 ・学校運営協議会要綱の作成	・年度末までに学校運営協議会の発足準備完了					
教 師 力 の 向 上	校内研究・研修の充実	・全教員による研究授業の実施 ・特別支援教育、アレルギー対応、いじめ防止、服務事故防止研修の充実	・全教員による年1回の研究授業及び年2回の授業公開 ・全研修とも年間2回以上の実施					
	働き方改革の推進	・月2回の定時退勤日の設定 ・午後出張終了後の直帰の徹底 ・教員がすべき仕事の見極め	・年平均45時間以上の時間外在校等時間数の教員割合を30%以下					